

# CSR通信

平成19年12月7日

## 「CO<sub>2</sub>ダイエットコンテストinおうみ」 準グランプリを受賞しました！！

12月2日(日)、地球温暖化防止に向けた県内の優れた取り組みを選ぶ、「CO<sub>2</sub>ダイエットコンテストin おうみ」が草津市の琵琶湖博物館で開催され、当行は準グランプリを受賞しました。

### 「CO<sub>2</sub>ダイエットコンテストinおうみ」とは??

滋賀県内各地域で、自主的に行われているCO<sub>2</sub>排出削減のための取り組みを広く募集し、優れた取り組みを表彰するとともに、全国大会への県代表を選出するコンテスト。

今年度が第1回で、25件のエントリーがあり、10月に開かれた「地球温暖化防止フェア in びわこ・くさつ」「びわ湖環境ビジネスメッセ」での一般投票「一次審査」を経て、上位6チームによる最終選考プレゼンテーションが行われました。



家庭から出る廃食油をせっけんやバイオディーゼル燃料に精製し、地域で循環する取り組みを展開。2月に全国大会へ。

### 【表彰内容】

グランプリ	NPO法人 菜の花プロジェクトネットワーク
準グランプリ	滋賀銀行・滋賀県立八幡工業高等学校 環境化学科
入賞	草津市「小」エネルギー推進市民フォーラム 東老蘇自治会・株式会社 平和堂



表彰状を贈られる中川常務(左)

当行は、「カーボンニュートラルローン 未来よし」でCO<sub>2</sub>削減量に応じて琵琶湖の固有種「ニゴロブナ」を3万匹放流について、プレゼンテーションを行いました。

準グランプリ受賞を機に、「低炭素社会」実現のため、より一層取り組みの輪を広げてまいります。